

令和 2 年度障がい児・者に係る主要事業について

- 「岩手県ふるさと振興総合戦略」に対応した事業は「ふる」と表示。
- 「政策・プロジェクト推進費」による「いわて県民計画（2019～2028）」で掲げる 10 の政策分野及び「新しい時代を切り拓くプロジェクト」の具体的推進に資する事業は「政」と表示。

1 復興の推進

I 安全の確保

（該当なし）

II 暮らしの再建

【II】2 保健・医療・福祉

- 被災地発達障がい児支援体制整備事業費（保健福祉部 23.9 百万円）
被災した発達障がい児（者）のニーズ把握及び障がい福祉サービス等の利用支援を実施するため、沿岸地域に専門職員（コーディネーター）を配置
- 被災地こころのケア対策事業費（保健福祉部 458.5 百万円）
被災者の精神的負担を軽減するため、「県こころのケアセンター」及び「地域こころのケアセンター」を運営し、長期にわたる継続した専門的ケアを実施

【II】3 教育・文化・スポーツ

- 復興五輪ムーブメント推進事業費
（文化スポーツ部 372.4 百万円）【一部新規】「ふる」
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施

III なりわいの再生

- 水産加工・障がい福祉マッチング事業費（復興局 7.0 百万円）
被災地の基幹産業である水産加工業の人材確保を推進するため、水産加工業者と障がい福祉サービス事業所のマッチングを実施

IV 未来のための伝承・発信

（該当なし）

2 「10の政策分野」に基づく施策の推進

I 健康・余暇

健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《I》1 生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります

○ アルコール健康障害対策推進事業費（保健福祉部 3.2 百万円）

アルコール健康障害の発生及び再発の防止等を図るため、依存症支援者研修や依存症に関する理解促進を図るためのフォーラムを開催するほか、自助グループと連携した個別相談を実施

○ ギャンブル等依存症対策推進事業費（保健福祉部 0.7 百万円）【新規】

ギャンブル等依存症対策の総合的かつ計画的な推進により、県民の健全な生活の確保を図るため、「（仮）岩手県ギャンブル等依存症対策推進計画」を策定

○ ひきこもり地域ケアネットワーク推進事業費

（保健福祉部 11.8 百万円）【一部新規】

県内のひきこもり者及びその家族の支援を行うため、相談支援体制の整備、人材育成、普及啓発等を実施

○ 自殺対策緊急強化事業費（保健福祉部 83.3 百万円）ふる

自殺対策を総合的に推進するため、相談支援体制の整備、人材養成、普及啓発等を実施

《I》3 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境をつくります

○ ユニバーサルデザイン推進事業費（保健福祉部 4.9 百万円）

ひとにやさしいまちづくり条例に基づき、ひとにやさしいまちづくりを推進するため、中核となる概念である「ユニバーサルデザイン」の普及啓発や関連する取組の実施及び条例に設置している協議会を運営

○ 介護職員等医療的ケア研修事業費（保健福祉部 17.8 百万円）ふる

質の高いサービスが提供されるよう、医療的ケアが必要な入所者がいる施設等の介護職員を対象に研修を実施

○ 高齢者及び障がい者にやさしい住まいづくり推進事業費補助

(保健福祉部 22.8 百万円) ふる

要介護高齢者及び重度身体障がい者の在宅での自立した生活を支援するとともに、その介護者の負担軽減を図るため、市町村が行う住宅改修に対する助成に要する経費を補助

○ 障害者支援施設等整備費補助 (保健福祉部 284.7 百万円)

障害者支援施設等を整備する社会福祉法人等に対し、整備に要する費用の一部を補助

○ てしろもりの丘整備事業費 (保健福祉部 721.8 百万円)

老朽化及び狭隘化が著しいみたけ学園及びみたけの園の一部について、移転改築整備を実施

○ みたけの杜整備事業費 (保健福祉部 49.0 百万円) 【新規】

老朽化及び狭隘化が著しいみたけの園について、同敷地内で改築整備を実施

○ 農福連携総合支援事業費 (保健福祉部 14.6 百万円)

障がい者の就労機会の拡大により自立と社会参加の促進を図るため、農林水産及び福祉の関係者双方に対する意識啓発等により、農林水産分野での障がい者の就労を支援

《Ⅰ》 4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます

○ いわてアール・ブリュット魅力発信事業費

(文化スポーツ部 7.4 百万円) ふる

県民のアール・ブリュットへの関心を高めるとともに、アール・ブリュット作家の創作意欲の醸成を図るため、県内の優れた作品を集めた巡回展を開催するとともに、県民への普及啓発の取組を拡充

○ 障がい者芸術活動支援事業費 (文化スポーツ部 8.8 百万円) ふる

障がい者の文化芸術活動を支援する人材育成や、関係者のネットワーク形成を行うため、「障がい者芸術活動支援センター」を運営し、支援活動を実施

○ 障がい者スポーツ振興事業費 (文化スポーツ部 23.8 百万円) ふる

障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツ教室、大会の開催によるスポーツを行う機会の提供、指導者養成等を実施

II 家族・子育て

家族の形に応じたつながりや支え合いが育まれ、また、安心して子育てをすることができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《Ⅱ》6 安心して子どもを生み育てられる環境をつくります

○ 地域子ども・子育て支援事業交付金（保健福祉部 1,784.4 百万円）ふる

地域の子ども・子育て支援充実のため、市町村が行う地域子育て支援拠点事業や一時預かり等に要する経費に対して助成

○ 重症心身障がい児(者)等支援事業費

（保健福祉部 21.5 百万円）【一部新規】ふる

重症心身障がい児（者）を含む医的ケア児（者）への支援を充実するため、短期入所受入体制の拡充等のほか、新たに、たん吸引や経管栄養等の医療的ケアの技術向上に資する研修を実施

○ 障がい児者医療学講座設置運営寄附金

（保健福祉部 33.0 百万円）【新規】ふる

障がい児者及びその家族が安心して生活できる環境を整備するため、地域における障がい児者医療に関する研究や普及啓発活動を実施

III 教育

学びや人づくりによって、将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《Ⅲ》13 【体育】児童生徒の健やかな体を育みます

○ オリンピック・パラリンピック教育推進事業費

（教育委員会 5.3 百万円）ふる

オリンピック・パラリンピックへの興味関心を高め、スポーツを通じた国際・異文化、共生社会への理解等を深めるため、オリンピック・パラリンピアンを学校に派遣

《Ⅲ》14 共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます

○ 特別支援学校キャリア教育推進事業費（教育委員会 13.2 百万円）ふる

特別支援学校高等部生徒等の実習先や就労先の拡大を図るため、特別支援学校技能認定制度の実施など、企業と連携した雇用の支援体制を推進

○ 特別支援教育かがやきプラン推進事業費

(教育委員会 53.2 百万円) ふる

障がい等により支援を必要とする生徒が充実した学校生活を過ごせるよう、対象生徒が在籍する県立高等学校に特別支援教育支援員を配置

○ 特別支援学校医療的ケア体制整備事業費

(教育委員会 89.0 百万円) ふる

医療的ケアが必要な児童生徒の学習環境を整備するため、特別支援学校に看護師を配置

○ 施設整備費(教育委員会 226.0 百万円)

特別支援学校の教育環境の充実を図るため、老朽化した校舎等の改修や県立盛岡ひがし支援学校及び盛岡みたけ支援学校へ給食を提供するための共同調理場の整備等を実施

《Ⅲ》19 文化芸術・スポーツを担う人材を育てます

○ 障がい者芸術活動支援事業費(文化スポーツ部 8.8 百万円) ふる (再掲)

障がい者の文化芸術活動を支援する人材育成や、関係者のネットワーク形成を行うため、「障がい者芸術活動支援センター」を運営して支援活動を実施

○ パラリンピック選手等育成・強化事業費

(文化スポーツ部 7.3 百万円) ふる

パラリンピックをはじめとする国際大会等に向けて競技力の向上を図るため、障がい者スポーツ選手育成研修会の開催や障がい者トップアスリートの活動支援等の取組を実施

○ パラアスリート拡張支援事業費

(文化スポーツ部 5.4 百万円) 【新規】 ふる 政

障がい者アスリートの発掘・育成を推進するため、複数の競技種目への体験機会の創出や環境整備に向けた指導員等の派遣、競技用具の整備等の取組を実施

○ 障がい者スポーツ振興事業費

(文化スポーツ部 23.8 百万円) ふる (再掲)

障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツ教室、大会の開催によるスポーツを行う機会の提供、指導者養成等を実施

Ⅳ 居住環境・コミュニティ

不便を感じないで日常生活を送ることができ、また、人や地域の結び付きの中で、助け合って暮らすことができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《Ⅳ》26 文化芸術・スポーツを生かした地域をつくります

○ 復興五輪ムーブメント推進事業費

(文化スポーツ部 372.4 百万円)【一部新規】**ふる**(再掲)

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施

V 安全

災害をはじめとした様々なリスクへの備えがあり、事故や犯罪が少なく、安全で、安心を実感することができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

(該当なし)

Ⅵ 仕事・収入

農林水産業やものづくり産業などの活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《Ⅵ》31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります

○ 農福連携総合支援事業費(保健福祉部 14.6 百万円)(再掲)

障がい者の就労機会の拡大により自立と社会参加の促進を図るため、農林水産及び福祉の関係者双方に対する意識啓発や雇用と就労のマッチング、農福連携マルシェの開催等により、農林水産分野での障がい者の就労を支援

Ⅶ 歴史・文化

豊かな歴史や文化を受け継ぎ、愛着や誇りを育んでいる岩手の実現に向けた取組を展開します。

(該当なし)

VIII 自然環境

一人ひとりが恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

(該当なし)

IX 社会基盤

防災対策や産業振興など幸福の追求を支える社会基盤が整っている岩手の実現に向けた取組を展開します。

(該当なし)

X 参画

男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などの活躍、幅広い市民活動や県民運動など幸福の追求を支える仕組みが整っている岩手の実現に向けた取組を展開します。

《X》49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくります

○ 農福連携総合支援事業費（保健福祉部 14.6 百万円）（再掲）

障がい者の就労機会の拡大により自立と社会参加の促進を図るため、農林水産及び福祉の関係者双方に対する意識啓発や雇用と就労のマッチング、農福連携マルシェの開催等により、農林水産分野での障がい者の就労を支援

《X》50 幅広い市民活動や多様な主体による県民運動を促進します

○ 復興五輪ムーブメント推進事業費

（文化スポーツ部 372.4 百万円）【一部新規】**ふる**（再掲）

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施